ISSN 0387－7280

国際日本文学研究集会会議録（第22回）

PROCEEDINGS OF THE 22nd INTERNATIONAL CONFERENCE ON JAPANESE LITERATURE

(1998)

国 文 学 研 究 資 料 館

NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE

PROCEEDINGS OF THE 22nd INTERNATIONAL CONFERENCE ON JAPANESE LITERATURE

1998

National Institute of Japanese Literature

1-16-10, Yutaka-cho, Sinagawa-ku,

Tokyo, 142-8585

目　　次

◆特集「境界と日本文学－日記・手紙の視点から－」

挨　　拶　　松野陽一 …… 2

研究発表

◇『伊勢物語』の構想とその世界
－『遊仙窟』と『崔致遠伝』との比較を通して－　　朴銀美 …… 9

◇『井筒』解釈の多義性
－婚姻の形態から－　　Ruxandra MARGINEAN …… 33

◆和歌における空間の渦巻と他界への懸け橋　　Lioudmila ERMAKOVA …… 53

◆境界と縁
－連歌師の旅日記『宗長手記』をめぐって－　　岸田依子 …… 61

◆伊達政宗の手紙　　小池一行 …… 79

◆王朝女流日記における境界と心のバランス　　John R. WALLACE …… 90

◇日露戦争と『陣中詩篇』　　金仙奇 …… 99

◇川端康成の小説の表現
－「決して」を例に－　　陳連浚 ……137

◆朝鮮学士の日記・紀行文にみる朝鮮通信使の旅　　朴賛基 ……150

公開講演

◆境界としての埋甕
－海彼・縄文から万葉歌へ－　　山口博 ……167

◆慶長遣欧使節団をアステカ人歴史家の日記に見る、その経緯　　Peter PANTZER ……190

記　　録

第22回国際日本文学研究集会 ……203

参加者名簿 ……204

国際日本文学研究集会委員名簿 ……208

挨　　拶

松　野　陽　一

今日はようこそおいでくださいました。ありがとうございます。

この会も22回を数えることになりました。海外の日本研究者の研究発表の場として、かなり意義のある役割を果たしつつあると思っているところです。が、佐倉の国立歴史民俗博物館が今年から国際集会をはじめるというので、外国の方もたくさんお招きして大々的に四日間開くという企画が重なりまして、印象の強さを奪われてしまった感がありますが、こちらは持続している中味の充実度で勝負したいと思います。関西の国際日本文化研究センターや国立民族学博物館などの共同利用機関が一緒になって、日本学の浸透（進展）のために、それぞれの力を出していきたいと思うわけでございます。

この会は、今日明日二日間にわたって開催されますが、それぞれのお国でお仕事をたくさん積み重ねていらっしゃる先生方から、日本に留学して研究をしはじめたという学生の方まで、いろいろの水準、立場の方がいらっしゃるわけです。それぞれの国で中心となっている方にここへきていろいろなお仕事の成果を披露していただくという意味と、これからもっともっと若い方々に日本学の専門家になっていただきたい、それぞれの国で活躍していただきたい。そして、その双方が日本文学全体の研究の刺激になっていったらという意味で、成熟した研究ばかりでなく、

意欲に満ちた出発点に立つ発表が非常に増えてきていることを歓迎したいと思います。

日本人の研究者はとかく－ここに御参加の方はそうではないんですが－日本の中だけで閉じてしまっているという傾向がどうしてもあるかと思いますが、昨年、一昨年の発表を見ておりますと、日本語以外の言語に翻訳されることによって、はじめて作品の特質に光が当たるというような面をご発表いただいたことが、少し重なってきていると思います。それは日本人研究者に対して反省を迫るという点で貴重な発表だったと思います。一緒になって豊かな学問の世界を開いていきたいと願っているわけでございます。そのためにこの会が役立つことができればと思っています。

通常ですと館内の者だけが司会、運営等にかかわるのですが、この集会はいろいろな大学の先生方に働いていただくということになっております。それも世界中の日本学の研究者が一緒に研究をするという共同利用機関の性格と思し召されて、どうぞよろしく御協力のほどお願いします。

それでは実りの多い二日間でありますように。

発行

平成11年10月

編集兼発行者

国　文　学　研　究　資　料　館

〒142-8585 東京都品川区豊町１－16－10

電話（03）3785－7131㈹

FAX（03）3785－7051

印刷所

株式会社　三　協　社

〒164-0011 東京都中野区中央４－８－９

電話（03）3383－7281